

“かたらんね”だより



第9号 H23. 6. 3発行
(熊本県精神保健福祉センター)

暑いが続いたり、雨の季節になりました。みなさまお変わりありませんか。
平成23年度を迎え、1回目の“かたらんね”だよりを発行いたします。
今回は、5月に開催した“かたらんね”の様子や、ご遺族からのメッセージをご紹介します。
お知らせもごさいます。どうぞ最後までお付き合いください。



“かたらんね”の様子



5月26日、今年度第1回目の“かたらんね”には、雨模様の中、6名の方にご参加いただきました。新たな出会いもあり、とてもあたたかく、豊かな時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

次に、ご参加いただいた方よりメッセージを賜りましたので、ご紹介いたします。



ご遺族からのメッセージ



今回は初めてお会いする方も多く、いろいろなご意見を聞くことができ勉強になりました。何回出席してもその都度違うご意見や視点を聞き気持ちが楽になります。



今回初めて参加された方も、今まで周りに話せなかった事を話されて、気持ちが少し楽になられたかと思います。また参加者が増えて、同じ気持ちを分かち合い、心のよりどころになれば・・と思います。



同じようなつらい経験をされた方々と交流できて、話せたりお話が聞けたりしたので、少し気分が軽くなったような気がします。今苦しんでいらっしゃるもっと多くの方が参加されるようになればいいと思います。



ずっと迷っていたんですけど、“絶対行く”っていう自分を自分で見つけました。少しずつ、進んでいきたいです。



次回の“かたらんね”開催予定



【開催日】H23年7月28日（木曜日）

【時間】14時～16時

【場所】熊本県精神保健福祉センター 2階 セラピールーム

※事前予約は不要です。当日会場へお越しください。

【お問い合わせ先】096-386-1166

お知らせ

熊本市主催の自死遺族グループミーティングが始まります

【開催日時】 偶数月第3木曜日 14時～16時

【場 所】 ウェルパルクまもと 1階 101会議室

【参加費】 無料

【参加方法】 事前予約は不要です。当日会場へお越しください。

※熊本市以外にお住まいの方も、ご参加いただけます。

【お問い合わせ先】 熊本市障がい保健福祉課（096-328-2313）

○● 第1回目の開催は、6月16日（木）です ●○

保健・医療・福祉・教育等関係者向けの講演会を開催します

昨年度は熊本へ2度お越しいただきました、NPO法人自死遺族支援ネットワーク Re 代表山口和浩さんをお招きし、「自死遺児への理解と対応（仮）」というテーマで講演会を開催する予定です。

大切な方を亡くしたこどもたちに関わる機会の多い、保健・医療・福祉・教育等関係者向けのお話になりますが、関心のある一般の方もご参加 いただける予定です。

【日時】 8月12日（金）10～12時

【場所】 熊本県立大学 大ホール（熊本市月出3-1-100）

詳細は、次号の“かたらんね” だよりでお知らせしたいと思います

あとがき

担当の増永です。私事ですが、東日本大震災における熊本県の支援派遣で、1週間、宮城県南三陸町に行っていました。お一人お一人が、本当に、大切なものを失っておられ、お話をうかがうのもいたたまれない想いでした。それでも、春の到来—山菜が店頭で並んだり、田植えが始まったり—を迎え、なんとか一歩を踏み出そうとされている時期でもあり、みなさんから元気をもらって帰ってきたような感じです。大切なものを失った「喪失」からの回復は、誰かによるものではなく、ご自身によるものである、と教わりました。失い方、失ったものは違えど、これはどんな方にも共通するのではないかと思います。3年目を迎え、“かたらんね”も安定してまいりました。みなさんそれぞれの歩みに寄り添ってあげたいと思っています。